

水道事業者の
現状分析と将来推計の結果について
(全道概要版)

< 目 次 >

1 将来推計方法	1
1.1 推計期間と対象地域	1
1.1.1 推計期間	1
1.1.2 対象地域	1
1.2 行政区域内人口の推計の考え方	4
1.2.1 北海道全体の人口推計の考え方	4
1.2.2 市町村の人口推計の考え方	5
1.3 給水人口及び給水量の推計方法	7
1.3.1 給水人口及び給水量の推計を行うために使用する実績値	7
1.3.2 給水人口及び給水量の推計方法	8
1.4 更新需要の推計方法	14
1.4.1 更新需要の推計の目的	14
1.4.2 更新需要の推計にあたって	14
1.4.3 更新需要の推計に使用するデータ	16
1.4.4 年度別、資産分類別（管路資産、管路以外の資産）の資産額の推計方法	17
1.4.5 更新需要の推計方法	25
1.5 収支見通しの推計方法	34
1.5.1 収支見通しの推計概要	34
1.5.2 収支見通しの推計に使用するデータについて	34
1.5.3 収支見通しの集計単位と推計項目	34
1.5.4 収支見通しの推計方法	38
2 現状分析・将来推計結果・経営上の課題〈空知・石狩圏域〉	42
2.1 自然・社会的条件に関すること	42
2.1.1 水道事業数（平成 29 年度末現在）	42
2.1.2 給水人口	43
2.1.3 有収水量	46
2.2 水道サービスの質に関すること	49
2.2.1 水安全計画策定状況（令和元年 9 月末現在）	49
2.2.2 危機管理マニュアル策定状況（令和元年 9 月末現在）	50
2.3 経営体制に関すること	51
2.3.1 職員状況（令和元年 9 月末現在）	51
2.3.2 委託状況（令和元年 9 月末現在）	62
2.4 施設等の状況に関すること	64
2.4.1 水源（平成 29 年度現在）	64
2.4.2 净水施設（平成 29 年度現在）	66

2.4.3 一日最大給水量	67
2.4.4 最大稼働率	70
2.4.5 管路延長(平成 29 年度現在)	74
2.4.6 アセットマネジメント実施状況（令和元年 9 月末現在）	75
2.4.7 更新計画策定状況（令和元年 9 月末現在）	75
2.4.8 管路経年化率(平成 29 年度現在)	76
2.4.9 耐震化計画策定状況(令和元年 9 月末現在)	79
2.4.10 基幹管路の耐震適合率（平成 29 年度現在）	80
2.4.11 净水場の耐震化率(平成 29 年度現在)	83
2.4.12 配水池の耐震化率(平成 29 年度現在)	86
2.5 経営指標に関すること	89
2.5.1 償却資産	89
2.5.2 更新需要（H30-R50）	90
2.5.3 給水収益	91
2.5.4 収益性の指標	94
2.5.5 経営安全性の指標	98
参考 1 圏域別の収益性及び経営安全性の指標	104
参考 2 事業規模別の収益性及び経営安全性の指標	130